

2020年3月6日
株式会社神戸物産
兵庫県加古郡稲美町

臨時休校期間中の子どもの食事支援に取り組む 子ども食堂への協力について

現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため全国の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の休校や多くの人が集まる大規模イベントの延期や開催中止が決定しています。全国の“子ども食堂”でも、開催中止の動きが広がっています。そのような状況の中、「兵庫子ども食堂ネットワーク」の子ども食堂では、特に支援を必要とする子どもたちに、配達や持ち帰りなどで食品を提供する活動をされています。

全国で業務スーパー851店舗を展開する株式会社神戸物産は、子どもたちの昼食をサポートすることを目的に、電子レンジ調理が可能なレトルト食品やレトルトご飯などを、ご希望のあった「兵庫子ども食堂ネットワーク」の子ども食堂向けに、フードバンク関西と連携し、食品の無償提供を実施いたします。このほか、フードバンク関西が支援する母子家庭などの要支援ひとり親世帯に対しても食品の緊急支援を行います。

■学校の臨時休校期間中の子どもの食事支援として、レトルト食品、レトルトご飯、ご飯のお供(瓶詰め)を無償で提供

- ・提供する食品 : レトルトご飯 3,832 パック、レトルトカレー 1,680 パック、ご飯のお供(鮭フレーク、鶏そぼろ) 合計 320 本 総合計 5,832 パック
※各子ども食堂への提供個数は、ご希望にあわせて対応します。
- ・対象 : 兵庫子ども食堂ネットワークに参加する子ども食堂
フードバンク関西が支援する母子家庭など要支援ひとり親世帯
- ・お届け日 : 3月6日(金)～
- ・お届け方法 : フードバンク関西から宅急便にてお届け

神戸物産では、社会全体に子ども食堂への支援活動が広がることで、子ども達や地域のコミュニティの場を担う「子ども食堂」が継続していくことを目的に、今後も子ども食堂への継続的な支援を行ってまいります。

■神戸物産について

本社所在地は兵庫県加古郡稲美町。代表取締役社長：沼田 博和 1985年11月6日設立。

2019年10月期売上高2,996億円(連結)。東証一部上場(証券コード3038)。

業務スーパーのフランチャイズ本部として全国に851店舗展開(2020年1月末時点)。外食事業にも進出しており、フランチャイズ本部として「神戸クック・ワールドビュッフェ」などのビュッフェレストランを運営する他、グループ会社のジー・コミュニケーショングループも全国で約700店舗の外食事業を行っております。国内外で自社グループ食品工場を所有し、「食の製販一体体制」の構築に取り組んでおります。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社神戸物産 経営企画部 I R・広報 花房・高木

電話 : 079-458-0339

F A X : 079-458-8672